

こんにちは

第171号

2022年(令和4年)

11月1日発行

須坂市議会

です

発行 ● 長野県須坂市議会

発行責任者 ● 議長 塩崎 貞夫

編集 ● 市議会広報特別委員会



9月17日 3年ぶりに開催された「すこうぶどう祭」(Aコープすこう店)

9月 定例会

8月30日～
9月27日

議案審議	P 2・3
分科会(決算・補正予算)	P 4・5
常任委員会	P 6
一般質問	P 7～21
行政視察報告	P 22・23
議決結果・教えて議会のこと!	P 24・25
市民の声	P 26

12月定例会は11月22日(火)開会の予定です

9月
定例会

絵画購入巡り賛否割れるも 補正予算 原案可決

今定例会では、2021年度決算認定議案8件のほか、2022年度補正予算案や条例案・人事案など14件について審議した。修正案1件を否決し、全て原案のとおり可決・認定・同意等した。また、意見書1件を可決した。

予算決算特別委員会・一般質問でも

議論白熱

今定例会では、提案された2022年度一般会計補正予算案のうち、日本画家岡信孝氏の絵画（屏風絵3作品）購入費600万円について、複数の議員より一般質問が行われ、また予算決算特別委員会でも質問が相次いだ。

最終日の本会議では、宮本泰也議員ほか1名から、「長期

化するコロナ禍と物価高騰により、市民生活は厳しい状況にある。市が再び岡信孝氏の絵画を高値で購入することは市民の理解が得られない。購入理由や価格決定が不明確」との理由から修正案が提出された。

予算計上の理由は

ふるさと納税型クラウドファンディングによる寄附金の一部を活用し、岡信孝画伯の絵画とそのコレクションを収蔵展示する須坂クラシック美術館に、同氏の画業の集大成となる作品

討論
修正案に賛成
原案に反対

石合 敬

この絵が600万円です。適正か誰もわからない。高島屋の言い値を鵜呑みにしているだけ。私の信頼できる鑑定士によると岡氏のこの絵は600万円の10分の1にもならず、芸術的・財産的な価値が無ければこのような絵は売れないとのこと。

それでも買うなら、私は正式な鑑定依頼をし、驚愕な低価格を広く市民に公表し、須坂市に負の財産をもたらした責任を追及する。600万円は須坂の芸術家支援や吉向焼収集・修復に使うべきだ。

「華園二題」を購入し、市民が身近に日本画を鑑賞できる機会を提供し、須坂クラシック美術館や須坂の魅力を高めるため。文化財取得審査会において購入予定価格を決定し、予算案として上程したもの。



岡信孝氏の絵画等が展示されている「須坂クラシック美術館」

絵画購入のほか クラウドファンディング を活用して行う文化施設 関連整備の主なもの

★須坂クラシック美術館の案内看板修繕、屋根修繕等



★アートパークの入り口看板修繕



★版画美術館の燻蒸業務委託料等

2021年度決算総額 457億円余を認定

一般会計

歳入決算額は、315億7893万円で、対前年度比8.2%減、28億1625万円の減額となった。
歳出決算額は、304億6463万円で、対前年度比8.5%減、28億3859万円の減額となった。
2020年度へ繰り越した事業に充てる財源を除いた実質収支は、10億1926万円の黒字となった。

主な事業



・須崎市豊洲防災コミュニティセンターの設置

- ・子育て世帯への臨時特別給付金の支給
- ・新型コロナウイルススワクチン接種体制の整備
- ・お店限定プレミアム付き商品券事業
- ・小・中学校でのオンライン学習システムの活用
- ・インター周辺道路の整備等

決算監査報告(要約)

市税等の収入未済額は改善し、特に市税及び国民健康保険税は前年より大幅に縮減し、収納率も上昇している。今後も収入未済額の縮減、過年度分の収納率向上に努められたい。
多くの既存事業が縮小等しているが、コロナ禍を起因とするものか否かの検証をすることにも、事業の意義や費用対効果を精査し、事業の優先順位による「選択と集中」を積極的に進められたい。

◎決算の詳細は

「広報須坂10月号」または市ホームページをご覧ください。



財政状況

総括質疑

日本共産党

竹内 勉

問 実質収支も黒字で健全財政を維持している。財政の先行きに不透明さが増す理由は、

総務部長 主な財政指標は改善されている。一方、市債残高は、防

災・減災対策の集中的実施により、元金償還開始の24年度以降、5億円公債費が増加する。

問 財政指標の実質公債費比率のピークは、

総務部長 令和9年に12%程度になる。

問 それ以降は、

総務部長 12%が数年続いてその後減少する。

問 財政調整基金は、財源調整機能、災害等対応、真に必要な施策等の財源に充てる。現時点での活用は、

総務部長 現時点での活用は考えていない。

問 ふれあい健康センターの収入未済額1千114万円。基本協定書で協議した結果、コ

ロナの影響で納入を猶予したのか。

産業振興部長 年度協定書で、コロナ感染症の影響による大幅な売り上げ減の場合は、納付金納入免除を協議するとの文言がある。今後改めて協議する。

問 対面で協定書に沿った協議は、

産業振興部長 協議書を交わしての話はしていない。

問 上下水道未収金で特定企業の累積未収金額は、

水道局長 個人情報保護条例第8条により答えられない。

問 未収金は多額だ。いつまで猶予しているのか、

水道局長 コロナの影響がいつまで続くかは不透明な状況。猶予の期限をいうことはできない。引き続き支払いを促していく。

陳情・意見書

シルバー人材センターに対する支援を求める意見書の提出に関する陳情

陳情者 須高広域シルバー人材センター
理事長 田中政義

採決結果

趣旨了承(福祉環境委員会)とし、同意見書を可決

(※詳細は6ページ)

★可決となった意見書は国会や関係機関へ提出しました。



シルバー人材センターと子育て支援センターとの交流事業「ジャガイモ掘り交流会」(8月2日)

2021年 度

決算に関する審査

生活・コロナ関連・消防

新型コロナウイルスワクチン接種事業
3億4635万円

Q 昨年度、ワクチン接種に係る副反応で重大な事例はあったのか。
A 市が把握している重大な副反応の症例はない。

市新型コロナ中小企業者等特別応援金

Q 収入減の企業を支援できたか。
A 事業継続が支給の条件であり、事業を継続されているため、支援に繋がったと考へる。

Q 最終的に事業継続できなかった場合の返済は。
A あくまで応援金であるため、返済の必要はない。

市営住宅等管理業務委託料 4930万3千円

Q 例年に比べて増加した理由は。
A 市営住宅の住宅用火災警報器の交換時期のため、約1200万円増加した。

Q 市営住宅退去に伴う修繕料立替え分は、誰に對してか。
A どうしても修繕料が工面できない方への貸付である。

Q 2020年度に返済金の入金があったが、それ以前に同様の事例はなかったか。
A 2021年度以前で3件、63万9千円余が未回収である。

消費者行政
Q 特殊詐欺被害の現状は。
A 市内の被害件数は今年3件、昨年6件。全国的には件数・被害額ともに増加している。

Q 防災行政無線を使用した啓発は慢性化、形骸化していないか。
A 警察からの依頼で

消防団員福祉共済掛金
264万3千円

Q 消防団員1人当たり年額3千円の掛け金に對し、1千円が個人負担だが、団員の健康や安全を考慮すれば、全額を公費負担にすべきでは。
A 全額公費で賄っている市町村もあるので、今後あり方を検討する。

Q 対応しているが、子どもで放送するなど工夫している。



水防訓練でロープワークを行っている様子

生涯学習・水道

シルバー人材センター運営費補助金
986万1千円

Q 須高3市町村の負担割合はどうなっているか。
A 均等割20%、人口割80%となっており、須坂市分では986万1千円。

Q 会員数の状況は。
A 令和3年度末現在、須坂市476人、小布施59人、高山村76人で合計611人。

本郷人権ふれあいセンター解体事業
273万9千円

Q 解体した跡地はどうなるのか。
A 同一敷地内に本郷学習センターがあるため、その駐車場として活用する。

須坂市民学園
28万7千円

Q 新入生15人とあるが、生涯学習事業の現状は。
A 市民学園は、5学年制で、1学年当たり



シルバー農園等で収穫した新鮮野菜の販売
(7月1日 シルキービル bota チャレンジショップ)

水道事業会計

Q 貸倒引当金として、回収不納見込額を計上しているが、どのようなものを見込額としているか。
A 例えば、転居後連絡が取れないなど、今後、不納欠損が想定される金額や、過去の経過等を勘案のうえ計上している。

下水道事業会計

Q 下水道事業費用支出は、16億4662万9千円余であり、費用の増加の要因は管渠費とあるが、内容は。
A 主に委託料で、耐震診断の延長増と、下水道事業の全体計画などの見直しに係るもので、1600万円ほど増加している。

教育・保育・ICT

不登校児童生徒支援事業
2344万5千円

ペーパーレス会議システム導入事業
122万8千円

Q いじめ・不登校の状況で、小学校のいじめ件数が前年比で大幅に増加している理由は。

A 文部科学省のいじめの定義を再度徹底し、今まで学校がいじめまではいけなと考えていた事例も、いじめとして扱うようにした。

特別保育事業
7672万1千円

Q 保育園英語活動は、各園で月1回実施しているだけだが、成果をどう見ているのか。

A 英語に触れるという観点で実施しており、子どもたちは、外国の先生から直接英語を聞くことで、生活動作や色、気象などを聞き分けられるようになってきている。

Q クラウド使用料が安価になった理由は。

A プロポーザルを実施し、落札業者がかなりコストに優れた価格を提示した。

ICTを活用した広聴広報業務の効率化のための地域活性化起業人負担金

Q 660万円を予算計上し、全額を減額補正しているが、この事業をどう考えていたのか。

A デジタル推進という強い方向性があり、デジタル人材を確保してアドバイザーをもらう予定で探していたが、企業が派遣する性格上、企業のメリットも必要なこともあり、うまくマッチングができなかった。

2022年度

9月補正予算に関する審査

補正第5号

財産管理事業の基金の積立て
9億6031万2千円

Q 信州須坂ふるさと応援基金が見込みより増加したため、増加分を公共施設等整備基金に積み立てるとのことだが、増加分を含めた基金残高は。

A 約19億3千万円になる。来年度に取り崩し、当初予算に反映させる予定である。

高甫保育園のやまほいく活動フィールドの神社の支障木伐採
48万4千円

Q 昨年も県の補助金を活用して、同様の事業を実施しているが、その時に伐採できなかったのか。

A 補助金の上限が100万円だったため、その範囲で実施した。今年度も県に補助金



須坂フルーツロゴマーク
一次審査を通過した5作品

の申請をして採択となったので、昨年度実施できなかった箇所を予算計上した。

産地ブランド推進事業

Q 市を代表する果物（リンゴ、ブドウ、桃）のロゴマークは、全国で284点の応募があったとのことだが、市内の応募件数は。

A 県内の方が98人あり、市内からは56人の応募があった。

Q 早期に活用できるように実施できる。

A 商標登録に10カ月程度掛かるが、出願中でも使用可能であるため、マニュアル等を策定し、早期に活用できるように進めたい。

ごみ処理施設整備事業
6880万円

Q 須崎市清掃センターごみ焼却施設の跡地を駐車場として整備するが、雪が多くアスファルトで問題ないか。

A 設計する中で積雪に耐えうる舗装を考えた。また、避難所以外にも屋根のエリアを設けたり、イベント利用も検討する。

補正第6号

観光・誘客宣伝事業

Q 峰の高原スキー場駐車場前トイレの凍結防止は、補正予算の500万円が可能か。

A トイレ内で露出している水道管に凍結防止耐を表面に巻き電気を通すなど、簡易的な工事のため、補正予算の範囲内で可能。



清掃センター跡地を整備

千円単位、四捨五入

総務文教

市職員の育児休業の取得要件を緩和

委員 古家敏男
副委員長 堀内章一
委員 宮坂成一
委員 西澤えみ子
委員 浅井洋子
委員 石合敬

市職員の育児休業等に関する条例の改正

Q 改正内容で「特別な事情にかかわらず育児休業を取得できる」とあるが、特別な事情とはどのようなものを指すのか。

A 例えば、これまでは保育園に預けられない場合などに限り、取得することができたが、そういった特別な事情がなくても、柔軟に取得できるようにする。

Q 育児休業の緩和はまず民間企業がやるべきで、そのうえで行政も進めるべきでは。

A まず公務職場が先導的になり、それから民間企業へ波及していくことが望ましいと考えている。

《全会一致で可決》



須坂小学校防護柵設置工事（施工後）

須坂小学校敷地南側防護柵緊急設置工事

Q 防護柵を木材にした理由は。

A 緊急を要すると判断し、すぐに対応できる材料で耐久性があり経費があまりかからず設置できるので選定した。

Q 木材は腐食するが大丈夫なのか。

A 防腐処理をしているので、耐久性は10年程度で、適切に維持管理する。

Q 地域経済牽引事業の促進による固定資産税の課税免除に関する条例の改正

Q 課税免除の適用になる企業は。

A 地域未来投資促進法に基づき認定を受けた事業が対象となる。

Q 企業が進出後、何年間免除となるのか。また、全てが免除の対象か。

A 課税になってから3年間、先進性のある機械を入れた敷地、建物、

経済建設

企業の進出を支援

委員 水越正和
副委員長 中島勉
委員 荒井和典
委員 竹内井
委員 霜田剛
委員 中島勉
委員 剛

Q 課税免除の適用になる企業は。

A 地域未来投資促進法に基づき認定を受けた事業が対象となる。

Q 企業が進出後、何年間免除となるのか。また、全てが免除の対象か。

A 課税になってから3年間、先進性のある機械を入れた敷地、建物、

福祉環境

シルバー人材センターに対する支援を求める陳情

委員 久保田克彦
副委員長 荒井一彦
委員 宮本泰也
委員 酒井和裕
委員 佐藤壽三郎

Q 議会に陳情した理由は。

A 令和5年10月に、導入予定の消費税における適格請求書等保存方式（インボイス制度）は、シルバー人材センターの、高齢者の社会参加を促進するという設立趣旨や、

Q 課税免除の適用になる企業は。

A 地域未来投資促進法に基づき認定を受けた事業が対象となる。

Q 企業が進出後、何年間免除となるのか。また、全てが免除の対象か。

A 課税になってから3年間、先進性のある機械を入れた敷地、建物、

機械の部分のみ免除となる。

討論（賛成）市に新しく進出する企業に対して、軌道に乗るまでの間、支援できる環境となる。

《全会一致で可決》

市道の変更

Q 大谷公会堂支線1号線は、過去に個人の土地を市道としていたため、土地に係る部分を外すとのことだが、何十年

税以前からあった制度であり、意見書の提出はセンターの設立趣旨や年金生活者の収入に鑑みて値するもの。

《全会一致で可決》

オミクロン株対応ワチンの追加接種

Q 市の状況は。

A 12歳以上で初回接種が完了した全ての方を対象に行う。前倒しで供給されるため9月下旬から順次行う。

もこの状態だったのか。

A 近隣の方から指摘があり、発覚したため、今回変更したい。

Q 市道としていた個人の土地の固定資産税の扱いは。

A 未登記の道路は、区分評価で公衆用道路として非課税とするが、元々道路として使用されていないため、土地所有者の私有地として固定資産税が賦課されていた。《全会一致で可決》

アートパークイベント広場の整備

Q 整備後の活用案は。

A クラフトフェアのスペース、版画美術館の子ども対象の教室等の開催を検討している。

犬の糞防止看板設置

Q 看板設置は各区からの要望か。

A 昨年は10町へ19枚配布した。各区のほか、団体や個人からの相談もある。

《全会一致で可決》

一般質問

ズバリ! 市政を問う

本定例会では、9月5日から8日までの4日間行われ、14人の議員が質問しました。掲載は質問順とさせていただきます。



一般質問項目

荒井 一彦
● ふるさと納税型クラウドファンディング
● 市税等滞納整理推進本部の取り組み

宮本 泰也
● 市長の政治姿勢
● 気候非常事態宣言 -2050 ゼロカーボンへの決意 -

岡田 宗之
● 教育行政
● 須坂市の諸課題
● 選挙

浅井 洋子
● 未来に残す緑豊かな地球環境
● 幸せに健やかに暮らせるまちづくり
● 多様な文化を学び、育て、交流する創造的まちづくり

佐藤壽三郎
● 須坂の宝である子どもたちの教育をどう護るか
● 須坂の市民をどう護るか
● 安定した市の財政運営を叶え

るために
● 第1次産業の殖産が須坂を潤す

酒井 和裕
● 景観に配慮した道路・公園の付属物ならびに老朽化の対応
● 健康長寿のまちづくり

荒井 敏
● ヤングケアラー問題
● 認知症等高齢者問題

牧 重信
● 2022年度一般会計
● 寄附金活用し事業展開
● インター周辺開発
● デジタル田園都市国家構想推進交付金

堀内 章一
● 須坂市行政
● 教育行政
● 第26回参議院議員選挙の課題

水越 正和
● 第2回のお店限定応援商品券事業は、1回目の同事業の反省が生かされたか
● 岡信孝画伯の絵画「華園三題」の購入

古家 敏男
● 教員の働き方改革
● 移住希望者の積極的受入れ
● 空き家問題

久保田克彦
● 旧統一協会（世界平和統一家庭連合）及びその関連団体との関係
● 安倍元首相の「国葬」の中止を
● コロナ禍、物価高騰から市民生活を守るために

石合 敬
● 密室で決めた600万円絵画購入
● 須坂支援学校の芝生構想
● 須坂市の教育理念

竹内 勉
● コロナ第7波 感染拡大抑え込みと収入激減の市民と事業者への支援
● 町並み保存と中心市街地の賑わいを

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

ふるさと納税型CFの寄附金額は

目標額3千万円が2億2千万円に



荒井一彦 議員

【華園三題】購入後の活用方法が大事である

ふるさと納税型クラウドファンディングでの岡信孝画伯の絵画購入

問 須坂市文化財取得審査会の構成メンバーと審査内容は。

社会共創部長 専門的知識を有する者として、(株)高島屋美術担当次長、長野県立美術館学芸課長、北野美術館事務長、神奈川県平塚市美術館学芸担当長の4名、学識経験者として元学校長美術教師、須坂高等学校美術教師2名、計6名に委嘱をした。

審査結果は、須坂クラシック美術館の収蔵品として取得するにふさわしい作品であると答申された。

問 「ふるさと納税型クラウドファンディング」による寄附金の使途は。

社会共創部長 寄附者への謝礼(返礼品代と経費)を除いて、本

年度は、岡信孝氏の絵画購入費、須坂クラシック美術館母屋の垂木・瓦等の修繕料、牡丹等花壇増設工事費、須坂版画美術館の版画

作品の燻蒸処理費、除湿器購入費、案内看板の作成費など約1500万円を活用。残りの約8000万円は、信州須坂ふるさと応援基金に積み立て、2023年度以降も寄附金使途に沿って活用する。



【華園三題】

市税等滞納整理推進本部の取り組み

問 直近3力年間ににおける「長野県地方税滞納整理機構」への委託費用とその徴収実績は。

副市長 昨年度は、費用額514万2千円に對して、実績額は2012万3千円、2020年度は、費用額404万6千円に對して、実績額は3020万7千円、2019年度は、費用額318万6千円に對して、実績額は2815万7千円。3力年にわたり、徴収困難な滞納者から徴収実績をあげており、十分な移管効果をあげている。

問 第三次滞納整理対策チャレンジプランは、今年度が最終年度となるが、来年度以降も策定する予定はあるのか。
副市長 各種債権の収入未済額は年々減少しているが、まだ十分ではないので、新たに3力年計画の第四次を策定し、一層推進する。

絵画購入より重要なことに税金を使うべき

文化芸術に必要な投資

問 たった一回の審査会で慎重に審査したと言えるのか。審査会長は冒頭「私は日本画については素人です」との発言。専門家である榊高島屋美術担当次長が欠席の中で、どのよう
に600万円の評価をしたのか。

市長 教育委員会において審査会に諮問し、答申を受け、教育委員会において購入を決定した。
取引の実勢価格として1400万円という評価が示され、岡氏の提示した600万円はこれなら譲れる金額で

宮本 泰也 議員

コロナ禍で大変厳しい経済状況の中で、評価が疑問の絵画を大金で市長は再び買う?!



あり、本人は代表作として
している。
問 何のために絵画を購入するのかの議論がない。
市長 岡氏の画業の集大成であり、市民に身近で日本画を鑑賞する機会を提供し子どもたちの情操教育に資する。

市長の政治姿勢

問 今回の参議院選挙において、フェイスブック等で一方の候補者を賛美する投稿を頻繁にした。市長は、市民の代表であり、公平公正が求められている。少数意見を尊重する民主主義の否定だ。他市でそんな市長はいない。
市長 松山候補者の不祥事については、私の依頼により期日前投票を考慮された方には残念なことであり、私の認識不足を反省している。
投稿は、個人的な立場で政治活動の一環で問題はない。他の市長の例はある。
問 来年度から10年かけて公務員の定年が65



大金で絵画購入より子育て支援に

歳に延長される。コロナ禍で苦労している消防職員や保健師・介護職の定員増を。
市長 必要に応じ勤務体制も変更する。消防職については、高齢期職員の職務の検討を進めている。
県の気候非常事態宣言 2050ゼロカーボンへの決意

問 市が県の宣言を賛同したことを市民は知らない。中野市はバイ
オマス発電をしているが、須坂市は賛同しただけか。市の具体的な行動計画は。
市民環境部長 太陽光発電について、蓄電池に対する補助を検討。
問 コロナ禍で「森林セラピー」が脚光を浴びている。滞在型の健康観光のため、峰の高原に「森林セラピー基地」「ロード」認定に向けた検討を。
市民環境部長 考えていない。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

岡田 宗之 議員

議員任期が終わりに近づいてまいりました。やり残しが無いよう再度確認をしていきます



小学生の「標準カバン」は軽い素材で作られている

問 「重い小学生のランドセル」は心身への負担が懸念される。
教育長 全ての小学校で児童の負担を減らすため、使わない教科書やノートなどを学校に置いておく「置き勉」を認めている。

教育行政

問 教員免許更新制度の廃止により、教員経験のない「ペーパーティーチャー」が教壇に立ちやすくなるが、教員の確保に繋がるか。
教育長 人材の確保につながるのではないかと期待する。
問 マスク着用で表情が見えないことにより、子どもたちの脳と心の発達に与える影響は。
教育長 先生の表情が隠れてしまうことや声の調子が表れにくいことの影響が心配。また、マスク生活が当たり前

になり、「人前でマスクを外すことが恥ずかしい」と感じる子どもが増えることも心配。
問 保育所等に通っていない小学校就学前の子ども「無園児」についての対応は。
教育長 乳幼児健康診査・すこやか相談を活用して気になる家庭があれば、こちらからアプローチをしている。

須坂市の諸課題

問 賑わい創出拠点「やまじゅう」の管理運営と進捗状況は。
副市長 創業者の独立開業の支援やマルシェなどを開催。チャレンジショップには4〜5者ほどの問合せがある。
問 電子図書館「デジタル信州」の概要は。
副市長 電子書籍を一度に2冊まで7日間借りられる。パソコンやタブレット、スマート

フォンなどで24時間・365日、いつでも利用できる。
問 多くの人に分かりやすく、読みやすく工夫されたユニバーサル・デザイン・フォントを行政文書などに使用し、職員のパソコンへも業務改善を図るために導入したかどうか。
副市長 利用を推奨している。職員のパソコンはUDフォントが使える状況である。



読みやすいUD（ユニバーサル・デザイン）フォントへ

問 7月の参院選と8月の県知事選では、4割弱の方が期日前投票を利用した。今後の期日前投票のあり方についての考えは。
選挙管理委員長 投票環境の向上が投票率の向上につながる可能性を考えて、今後の委員会の中で積極的に議論していく。

選挙について

エネルギー重点プロジェクトの見直しは

今後は現状にあったものに検討

問 地域新エネルギービジョンの重点プロジェクトの実施状況と課題は。

市民環境部長 現在、太陽光発電設備は29の施設に設置、木質バイオマスは1施設に設置。修理の更新費用、他の燃料より割高、暖房範

囲が限定、公共施設での使用には課題が多い。クリーンエネルギー自動車は8台。4輪駆動や走行距離に対応できる車種が少ない。米子町に鳥獣害対策の電気柵用発電水車を設置。

問 重点プロジェクトの中にはほぼ目的を達

しているものや課題が多く進まないものもある。現状にあったものに見直しは行わないのか。

市民環境部長 これまでのものを取り込む形で進めて行くよう検討。

問 小水力発電事業は一定の効果と啓発は得られているとの考えだが、今後さらに普及啓発を進めるにはどうするのか。

市民環境部長 先進地視察や研修等を行い研究する。

問 近年では中小水力発電の建設が活発化しており、災害に備える危機管理の視点や地域活性化に向けた取り組みが増え、電力の地産地消の動きが加速している。官・民がタッグを組んで地球温暖化や地域課題の解決に努力する時ではないか。

市民環境部長 これを行う民間事業者がいるか、安定的な電力の供給、発電コスト等の課題があり、時期尚早と考える。

問 新エネルギービジョンの中で市民出資の新エネルギー発電所の支援制度や関連産業振興の技術研究等、支援の提案をするかとされているが、どう考えるのか。

市民環境部長 要望があるかどうかによる。

問 電力コストが割高なことでも確かだが、県内企業の中にはCO2フリー電力、再生可能エネルギーに理解があり、エネルギーの地産地消で地域貢献への思いを強く持った企業が増えている。

市民環境部長 その動向については今後も注視していく。

浅井 洋子 議員

コロナワクチンは予防効果が弱まる前に、インフルエンザとともに接種を心がけましょう



市民環境部長 これを行う民間事業者がいるか、安定的な電力の供給、発電コスト等の課題があり、時期尚早と考える。



電気柵用発電水車（米子町）

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

教職員の過酷な勤務状況の実態は

働き方改革を進めていく



佐藤 壽三郎 議員

種なしで皮ごと食べられるシャインマスカットが、須坂人気を支えている！

問 長時間労働に起因する教職員の士気低下は、結果的に教育の質の低下につながると思料するがいかがか。

教育長 やりがいをもって意欲的に教科指導に取り組める状態や環境づくりを進めることは、教職員の士気を上げ、教育の質の向上につながるかと考える。

市民をどう護るか

問 比較的軽症者か症状がない感染者が、死に至る現状増について**健康福祉部長**、基礎疾患があることが背景にあると考えられる。そのため、①同居者や身近で接する方に対して、感染リスクが高い場面・場所を避け、最大限慎重な行動をしていただくこと。②ワクチン接種の積極的な検討を呼び掛けている。

善光寺御開帳の恩恵

問 御開帳によって、須坂市は宿泊や飲食、農産物を含めた土産等の売り上げにどの位恩恵を受けたのか。

産業振興部長 市観光協会によると、善光寺御開帳後に須坂市を訪れた方は、宿泊施設では特に6月において宿泊者、土産品の売上が増加したとのこと。善光寺御開帳奉賛会の委託を受けた長野経済研究所のアンケート調査では、参拝者の周遊先は、「戸隠・鬼無里」「松本」に次いで「須坂・小布施」地域となっている。

農業が須坂を潤す

問 須坂市における農産物の年間総販売額は、**産業振興部長** 須坂市の農業産出額（推定値）は、104億2千

万円、果樹は94億3千万円で全体の90・5%を占めている。

問 令和3年度における「ふるさと応援寄附金」に係る「返礼品」として、農産物関係が占めた割合と金額換算ではどの位か。

産業振興部長 2021年度の企業版を除く「ふるさと応援寄附金」の総額は23億7141万円余で、返礼品として農産物を選ばれた割合は（加工品を除く）約92・6%、金額

にして21億9797万円余。このうち果物類が21億9231万円余で、野菜類（ほとんどがアスパラ）が565万円余。

果物類の主な内訳は、ぶどうが84・3%で18億4879万円余、りんごが4・8%で1億433万円余、桃が2・4%で5192万円余、その他果物の詰め合わせが8・6%で1億8726万円余であった。



「返礼品」断トツ人気の「ぶどう三姉妹」（農林課提供）

百々川緑地公園の防護柵更新を

計画的に修繕・更新

酒井 和裕 議員

健康寿命を延ばしていくためには、子どものころから運動や食に関心を持つことも大切

問 百々川緑地内遊歩道の防護柵は経年劣化で錆により腐食し、一部地面との接触する部分はボロボロで、今にも倒れそうな箇所もあり、大変危険な状態であると思われるが対応は。

まちづくり推進部長 緊急度等を考慮し計画的に修繕または更新等をしていく。
問 須坂市内にも道路・公園等で道路付属物の防護柵等が経年劣化により腐食している所が相当あるのではないかと想像するが、保



守・定期点検により早期に発見し適切な修繕・更新が大切だと思ふ。また、沿線住民との連携も重要だと思ふが、それらの箇所の把握は。
まちづくり推進部長 須坂市で管理している道路の距離が長く、全ては把握していないが、各町区長さんや市民の皆さまからの情報提供をいただく中で、緊急性の高いものは修繕や更新を行っている。
問 国土交通省により2004年に景観に配慮した防護柵の整備ガイドラインが策定され、2017年には防護柵以外の道路照明、標識柱などの道路付属物等を含めた景観に配慮した道路付属物等ガイドラインが改定された。須坂市は景観に配慮したガイドラインをどのように進めているのか。
まちづくり推進部長 基本的には国のガイドラインに沿って道路付属物等の整備を行って



百々川緑地内の防護柵

いる。
問 国道403号、相森街道の旭ヶ丘交差点から春木町への防護柵は旭ヶ丘側からはガードレールに始まり、春木町にかけて3種類程度の違った防護柵が設置されていてデザイン的、景観的に悪いと思うが、国・県に対して提案できないのか。
まちづくり推進部長 国のガイドラインの制定以前に設置された。

健康づくり
問 平均寿命と健康寿命の差が全国平均で20年以上変わらない現状をどのように捉えているのか。
健康福祉部長 国の第2次健康日本21では健康寿命の延伸を目標としているが、平成22年と令和元年の差は縮小し、わずかながら改善している。
問 長野県の平均寿命はトップクラスだが、健康寿命は下位である原因は。
健康福祉部長 国民生活基礎調査では下位だが、アンケート調査の方法や数値により、順位は多少上下する。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

認知症による行方不明者対策は

本人に寄り添い不安を和らげる



荒井 敏 議員

ふるさと納税は須坂市の税金ではないが、他自治体の住民税だ。もらえばこっちのものか

問 全国の認知症患者は、2020年の推計では600万人で、65歳以上の6人に1人、2025年には700万人になり、65歳以上の5人に1人が認知症になると言われているが、須坂市の現状は、**健康福祉部長** 現在、認知症状を有する方は2236人で、見守りや支援が必要な方は1567人である。また、75歳以上の後期高齢者で、医療レセプトに認知症が認められる方は1590人で75歳以上の5人に1人となっている。

問 認知症が原因で徘徊し、行方不明になる例はどの位発生しているか。

健康福祉部長 昨年は4件、今年は3件発生している。

問 認知症により行方不明になる者の対策としては、衣服に住所・氏名・連絡先を表示す

る、靴底に発信機をついた靴を履かせるなどがあるようだが、その他に良い方法はないか。**健康福祉部長** 対処法は症状により異なるが、まずは家族等が外出したい理由を聴き、感じ不安を和らげ安心させることや、認知症対応型デイサービスや訪問介護等のサービスを上手に使うことで家族の負担軽減になる。

また、近所の方に本人の様子を伝えたり対応をお願いしておくことで、地域全体で見守る体制に繋がる。

問 認知症の方が入所できる施設について、費用、入所条件、入所待ちは。

健康福祉部長 施設はグループホームで、費用は15万円/月、入所条件は、介護度が要支援2から要介護5までが対象。病状等によるが、ほとんどの方は

最後の見取りまで対応している。入所待ちは1年程度。

問 15万円は高いが、軽減策はあるか。

健康福祉部長 年金のみの収入で住民税非課税世帯の方は、5万円程度軽減される。

ヤングケアラー問題
ヤングケアラーの

実態調査はどのようにするのか。

教育次長 昨年9月に県教委が高校生を対象にウェブ調査をした。今年は小学校5・6年生、中学生、大学生、短大生を対象に同様の調査を実施するので、市独自の調査はしない。

意見 県教委に任せっきりでよいのか。



認知症で要支援2以上の方が入所できるグループホーム

用排水に関する協議は

市及び河東土地改良区で協議

インター周辺開発

問 用排水に関する協議をどのように重ねているか。

まちづくり推進部長 開発事業者が、施設を管理する須崎市及び河東土地改良区と協議を重ね、開発に伴い廃止

となる用排水路の代替機能について十分に確認、検討する。
問 水質検査は定期的に行うのか。

まちづくり推進部長 汚水は下水道へ接続するため、用水の定期検査は計画していない。

牧 重信 議員

開発行為で地元安心・安全を。特に用排水に万全を！



問 開発エリアに訪れるお客様への市の魅力発信と市街地への誘導は。

まちづくり推進部長 インター周辺開発により、蔵の町並みや特徴ある飲食店などをはじめとする中心市街地、峰の原高原や米子大瀑布、五味池破風高原に代表される豊かな自然などをこれまで須坂市を訪れることの無かった多くの皆様にも知っていただくチャンスと考えている。

2022年度一般会計

問 市民税全体として、市民税未払金をどの程度見込んで予算計上しているのか。

総務部長 2021年度と比較して、約1900万円減の7600万円を見込んでおり、第三次滞納整理対策チャレンジプランに基づき、収入未済額の削減目標として設定。

デジタル田園都市国家構想推進交付金

問 各種証明書は、いつ頃、どの店で交付できる体制になるのか。

産業振興部長 10月3日、市内ではセブンイレブン10店舗、ローソン4店舗、ファミリーマート7店舗、イオン須坂店、市役所市民ホールの23カ所利用できると。住民票の写し、印鑑登録証明書、所得課税証明書、戸籍謄抄本、戸籍の附票の写しが交付可能な証明書である。

意見 今般の一般質問は約4年にわたる質問内容から、特に直近の課題や自身の提案について質問した。具体的には、行政の枠組である制度設計や地域経済の活力、市街地のまちづくり、また生活面からのものである。時代は大きな転換期である。デジタル社会に突入する今は、この変革に対応する機能を持った社会システムが要求されている。



インター周辺(ものづくり産業用地)の開発が進む

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

マイナンバーカードの交付率は

7月末で40・4%



堀内 章一 議員

総務省はマイナポイントでのマイナンバーカード申請期限を9月末から年末へ延長すると発表

マイナポイント事業

問 マイナンバーカードの交付率は。

副市長 7月末時点で40・4%で全国平均の45・9%と比べるとまだまだ低く、特に20代、30代の交付率が低い状況となっている。

問 マイナンバーカードの交付体制は。

副市長 毎週木曜日午後7時まで窓口延長を行い、カードを受け取ることが困難な方には予約制で、カードの交付とマイナポイントの申請支援を行っている。

問 全国で5500万人がマイナンバーカードを取得していないが、須坂市の交付体制は大丈夫なのか。

市民環境部長 職員等の人員体制及び設備機器を複数台設置し、体制を整えている。

問 マイナンバーカード取得率が高い自治体

は、独自のマイナポイント事業を実施している。須坂市はカード取得に対し、積極的な施策を講じてこなかったと認識する。そのことが、全国平均を下回る40・4%の数字に表れているのではないかと。

副市長 マイナンバーカードの利便性等を知っていたり、申請しやすい体制を作ることが重要と考える。

第26回参議院議員選挙の課題

問 須坂市に転出届を提出し、近隣自治体に移住したAさんは、須坂市から入場券が届かず選挙ができなかった。また、Aさんと同じ近隣自治体に移住したBさんは、元住んでいた自治体から入場券が届き投票できたという。2人は全く同じ条件の

4月1日に移転届をそれぞれ自治体に提出しているが、一方は入場券が届き、Aさんには届かず、貴重な一票を投じることができなかった事実がある。

須坂市と近隣自治体では、転出者宛の入場券送付に明らかな違いがあり見解を伺う。

選挙管理委員長 ハガキを送付した際、複数回転居したため、前住所地に配達されたまま放置された事例があった。個人情報保護の観点から、事務局内で検討し見合わせた。

問 選挙の執行管理は厳格に行われなければならないが、投票入場券送付の判断の可否を、選挙管理委員会独自の裁量で変えることが可能なのか、法に抵触しないのか。

選挙管理委員長 転出者の案内送付について、法的な義務はないと認識している。



マイナポイント第2弾でのマイナンバーカードの申請期限が12月末まで延長

「華園三題」の購入は再考を

購入して活用したい



水越 正和 議員

審査会（虎）の威を借り、
寄附金だと強調して高額
の絵を買う。
市役所は灯台か

問 前社会共創部長が「岡信孝さんの作品を文化財というような判断はできないと考えている」と述べていたにも関わらず、文化財取得審査会が開かれた理由は。
市長 芸術性の高いものは開催している。

問 審査会を非公開とした理由は何か。
市長 傍聴者を気にせず自由な意見交換をするため。
問 傍聴者が別室で音声のみを聞く方法も考えられたか。
市長 それでも発言者は誰か分かってしまう

ため、プライバシー保護のための措置だ。
問 会議録を見ると、当日欠席された審査委員の意見書を最初に披露しようだが、最後に発表すべきものではないか。このことにより審査会の意見が購入賛成に傾いてしまったのではないか。
市長 始めに披露したことには他意はない。またその意見書の中には購入賛成とは書かれてはいない。
問 岡画伯の履歴に箔をつけるためか文化勲章や人間国宝受賞者名が添えられ、本作品は「卓越した色彩と構成感覚で表された佳品」と評している。この後に反対意見は出しくい。
市長 自由闊達な意見交換が出来た。
問 画業を継続中であることから、集大成の作品との判断は早計だ。
市長 美術品の価値観は見る人によって違う。「華園三題」は、氏の最後の大作と言われ集大成の作品と位づけられている。

問 先日テレビ番組で木村武山の2曲1双屏風の鑑定を行っていたが、その評価額は300万円だった。美術年鑑で1千万円クラスの画家の作品評価額だ。25万円の岡氏の40倍の作家の絵だ。そこから推測してみても購入価格が高すぎると感じる。
市長 審査会で購入価格は妥当との答申を受けている。
問 結局は審査会と言う名の「虎の威」を借



「華園三題」の屏風絵

りたのではないか。
市長 5人の審査員はそれぞれの道を究めた人で、おもねる必要も無い立場だ。
問 クラウドファンディングによる寄附金は、納税額から控除されることから税金の一種と考えるべきでは。
市長 税金は納める義務があり、強制的だが、寄附は本人の意思で行うので税金ではない。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

教員の長時間勤務緩和対策は

各種支援員の増員で対応中



古家 敏男 議員

2024年春の大型商業施設の完成は、須坂へ移住者受入れの大きなチャンスでは

依頼している。

移住希望者の積極的受入れ

問 ICT導入による残業時間削減の効果は、**教育長** 総合型校務支援システムを導入し、教員の校務に係る負担軽減と業務の効率化を進めている。

部活動の地域移行

問 部活動の指導者の確保は、**教育長** 指導者の人件費の問題や、スポーツマンシップや人間関係づくりで、子どもたちの人格形成ができる指導者を探せるかが課題。

問 部活動の地域移行に対する今後の計画は、**教育長** 地域移行は部活動を根底から見直す大改革であり、地域のスポーツや文化活動をどうしていくのか、という大きなテーマに繋がっている。既に市スポーツ協会や、文化芸術協会と情報共有し、今後の検討への協力を

問 須坂市の転入転出の状況は、**総務部長** 2021年度は転入者が転出者を29人上回る状況。30歳から40歳の子育て世代で社会増が顕著。

問 オンライン移住相談の状況は、**総務部長** 昨年の移住相談会は合計で56回、105組、そのうちオンライン相談は48回、81組。全国どこからでも相談できることが大きなメリットと考える。

問 地元紹介動画の効果は、**総務部長** 移住相談者の大半がYouTube動画をみてイメージを膨らませて相談会に参加。動画を見て須坂市に決めた家族もいた。

問 空き家バンク事業

の状況は、

総務部長 2014

年8月から空き家バンクに登録した物件は104件、そのうち成約は97件。空き家バンクを利用し市外からの移住者は100人を超え、移住者の受け皿と空き家の解消となっている。

空き家問題

問 シルバー人材センターと連携した空き家管理の状況、**まちづくり推進部長** 空き家等の草取り、草

ま

刈り、植木の剪定、不要品処分等、昨年度222件の依頼があった。

問 司法書士会との連携の成果は、**まちづくり推進部長** 昨年8月の「空き家等対策に関する協定」締結後、空き家の相続相談が7件あり、司法書士会の相談窓口を紹介、うち1件は空き家の解体を進めたいとの連絡があった。今後は空き家相談会等を開催し、連携して空き家対策を進める。



町屋の改修・整備「やまじゅう」

旧統一協会の活動を後押しした…謝罪を

謝罪すべきとは考えていない

旧統一協会及び関連団体との関係

問 旧統一協会の関連イベント「ピースロード」を応援した経緯は。市長 20年7月にイベント横断幕にメッセージを書いた。その後は関係を断ったが、今年

の趣旨文に賛同者として名前が掲載された。勝手に使われたのなら抗議し取り消しを。記者や議員の指摘もあり、同イベントに取り消しを通知した。反社会的カルト集団で、反共活動を目的とする団体だ。市長と

久保田 克彦 議員

マイナ保険証義務化反対の声。カード普及率を交付金や地方交付税算定の条件にする。と



安倍元首相の「国葬」中止を

問 「国葬」の閣議決定を撤回し中止に。

市長 市消費生活センターで受け付ける。

問 市民からの被害相談窓口の開設を。

市長 市及び外郭団体と旧統一協会との関係を徹底調査し、明らかに。

問 調査をすすめる。

市長 市との関係は一切断つ。市及び外郭団体と旧統一協会との関係を

市長 私個人として、その是非を述べることは差し控える。

問 「国葬」の法的根拠をどう考える。

市長 内閣法制局が解釈を示し、決めている。

問 「国葬」で弔意を国民に強制することは、憲法に反するのでは。

市長 法的に両論ある。

問 安倍元首相と旧統一協会の深い関係も明らかだ。「国葬」による安倍政治の賛美・礼賛は国民の理解を得られない。市長は答弁できないということか。

市長 安倍政治を良い

報道発表資料	
長野県須崎市	
須崎市総務部政策推進課	
報道機関 各位	2022年10月14日
世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との関係調査結果について	
世界平和統一家庭連合（旧統一教会）との関係調査結果について下記のとおりお知らせします。	
記	
1 調査の概要	
(1) 調査対象	①須崎市直営施設の内、貸借を行っている施設 公民館、公会堂、体育施設など ②指定管理者および須崎市出資率50%以上の外郭団体（文化振興事業団、須坂温泉）
(2) 調査内容	①過去5年（または記録の残る範囲）の旧統一教会（関連団体含む）の施設利用有無 ②過去5年間に旧統一教会（関連団体含む）に対して、指定管理施設自主事業（外郭団体の場合はすべての実施事業）における、イベント共催、後援等の実施有無 ③過去5年間に（または記録の残る範囲）に旧統一教会（関連団体含む）から、施設や外郭団体に対する寄附（金品・物品等）や経済的利益の供与、役務の提供有無 ④その他、関係性が疑われる事業等
2 調査結果	
(1) 施設利用	2022年7月2日（土）PEACE ROAD in Japan 北長野実行委員会がイベント（PEACE ROAD 2022 in NAGANO）開催のためとして百々川緑地を利用しました。
(2) イベント共催、後援等	該当なし
(3) 利益供与等	該当なし
(4) その他の事業	該当なし

旧統一教会の百々川緑地利用(2022年7月2日)が公表された

とか、悪いとか言っていない。市及び関係機関に弔意を表明や黙とうを強制しないよう徹底を。副市長 市民にも、学校関係にも強制しない。

問 コロナ禍・物価高騰から市民生活を守るために国の支援策の枠から外れる低所得世帯まで対象を広げる等、市独自の具体策が必要だ。健康福祉部長 国、県の動きをみて検討する。

問 学校や保育園の給食の食材費値上がり分を公費で支援を。教育次長 保護者への値上げは考えていない。

問 生活保護利用者の「自動車保有要件の緩和」を市長会が国に要望した。自動車の保有緩和は待ったなしだ。健康福祉部長 制度変更を国に要望している。

600万円の絵が必要か。市民の声は

寄附金も公金だが問題ない



石合 敬議員

断り事や尻めぐいは全部部下。自分はいつも公金でいい顔したい。市長にうんざり!

問 須坂市民はどの位岡氏の絵を必要としているか調べたか。

市長 審査会の答申を受け取得決定したものであり調べていない。

問 寄附金も公金であり、税金同様に須坂市民のために使うお金だ。市長の都合で使うものではない。

市長 公金ではあるが、税金と寄附金は違う。

問 公金で600万円もの絵を買うのに、たった1回の短時間の密室会議で決めてよいものか。絵自体にも委員の発言にも、おかしな点が多々ある。疑問点を委員に質問する場を与えてほしい。

市長 初めから意見をもらっていただければ審査会で聞くこともできた。いくつかの意見は審査会で聞いている。

問 傍聴可能と言いつつながら会議自体を密室にしたのはなぜか。

市長 密室での会議ではない。会議の内容は公表した。県内他市でも作品購入の審議は非公開の例があった。

問 3枚600万円にしては画面構成、形の表現、色の乗せ方、筆が入っていない等、気になる点が多々あるが。

市長 審査員は詳しく意見を述べられ、きちんと評価していただいたと思う。

問 日本画で大切な印が二重押しで汚い作品があったが、問題ないのか。

市長 審査会とは直接関係ない問題だと思ふ。審査員が決めたことが大切。

問 審査員の略歴及び専攻分野は何か。

市長 専門的知識を有する6人に委嘱したもので、特に過去の略歴等は伺っていない。

問 私もこの世界にいると思っている。白紙に戻し、議論してから購入という形にできないか。

副市長 審査員は公の美術館の学芸員の方にお願している。自分の思いで判断し、取得する方針を出している。

市長 もう一度やることは考えていない。

問 高島屋の1400万円に対し、600万円とは須坂市に考慮した金額か。

市長 そのように聞く。高島屋は岡氏の手数を6割近く取るはず。これは美術界の常

識。岡氏の須坂市への提示額は最高値の金銭要求ではないか。

市長 議会の場でそのような発言はいがかががと思う。

須坂支援学校の芝生化
問 南庭を、鳥取方式等の芝生にできないか。
教育長 一部を試験的に芝生化し、実証実験を行うことは可能。

問 小山小学校の芝生も補修できないか。
教育長 検討する。



命の印。二重押しでは失敗作？

物価高騰抑えるため消費税減税を

政府に5%減税は求めない

竹内 勉 議員

まちなかの賑わい復活は、何気ない日常の暮らし向きと子どもたちの向上心を刺激する取り組み

問 暮らしを守るため、消費税5%減税を政府に強く求める考えは。
総務部長 現時点で求める考えはない。

問 生活福祉資金特例貸付等の利用状況は。
健康福祉部長 緊急 小口資金は329件で4千835万円、総合支援資金延べ貸付は465件で2億2千704万円。生活困窮者自立支援金は28件で404万円、住居確保給付金は12件148万円。

問 収入激減の市民と事業者への支援は。
産業振興部長 長引くコロナ禍と物価高騰で、大きな影響を受けている事業者は、飲食店、宴会場等サービス業、酒類を扱う卸・小売業、宿泊業等と考える。

問 市独自の検査体制の確立は。
健康福祉部長 各施設等で対応しているのと考えていない。

問 須坂市賑わい創出拠点「やまじゅつ」の進捗状況は。
産業振興部長 9月21日オープンに向けて準備をしている。

問 伝統的建造物群保存地区の条例が制定され、選定に向けての進捗状況は。
社会共創部長 審議会で伝建地区想定範囲、補助金交付要綱及び税制優遇措置、保存活用計画等を審議した。今後、補助金交付要

問 指定管理者と連携して実施する事業は。
産業振興部長 創業を目指す方へ独立開業に向け、空き店舗の紹介、わざわざ店開設補助金、融資の相談等のほか、イベント共催、観光客の案内等をする。

問 オミクロン株に対応したワクチン接種は。
健康福祉部長 2回以上接種した市民が対象。9月中旬以降から4回目接種予約者、10月中旬以降から12歳以上も接種予定。従来ワクチンでの4回目接種完了者は、一定程度の間隔を経てオミクロン株対応ワクチン接種をする。特例臨時接種の実施期間を23年3月末まで延長する予定。



合同会社UIインターナショナルに指定管理委託した「やまじゅつ」

行政視察報告

◆ 総務文教委員会 ◆

8月2日 北海道東川町

『ひがしかわ株主制度』

東川町のふるさと納税である「ひがしかわ株主制度」は、東川町を応援しようとする方が、町ならではの事業に投資（寄附）することで、株主となり、まちづくりに参加できる取組である。

株主の特典は、返礼品のほかに、①特別町民に認定 ②東川の現状を知っていただく「株主総会」への参加 ③町内100店舗以上ある株主制度加盟店で優待利用できる「株主証」の発行 ④町の宿泊施設にお得に宿泊（2泊無料や通常料金の半額）がある。

お礼の品をただ渡すだけの関係ではなく、実際に足を運んでもらうことを目的にしているの、ふるさと納税本来の目的である、地方を応援してもらうことを的確に捉えている。

ふるさと納税が終わっても、町の応援サポーターとして繋がるよう工夫がされ、須坂市にも必要だと強く感じた。

8月3日 北海道旭川市

『小中学校適正配置』

旭川市では、平成27年に「小・中学校適正配置計画（15年間）」を策定し、①適正な学校規模の確保 ②学校・家庭・地域の連携を踏まえた通学区域の設定 ③適切な通学区域の設定 ④統廃合を見据えた学校施設の整備 ⑤地域拠点校の存置 ⑥特認校の存置 ⑦保護者・地域の合意を基本的な考えとし、小・中学校の統廃合や通学区域の見直しを行っている。これまで、5学級以下の小・中学校11校について検討し、小学校3校と中学校1校を周辺の学校へ統合している。

児童生徒が統廃合時に円滑な移行ができるよう、小中連携・一貫教育の中で実施している学校間の交流活動を積極的に行うとともに、統廃合や通学路の見直しの際には、まず保護者、次いで地域と合意形成を図って進めていることは、今後、須坂市でも参考になると感じた。

8月4日 北海道千歳市

『防災学習交流センター・そなえーる』



実験装置の発火現象を見て、
火災の原因を学習している様子

◆ 福祉環境委員会 ◆

（須坂市議会では初めてオンラインによる行政視察を行った）

7月28日 大阪府堺市

『脱炭素先行地域の構築』

堺市は環境モデル都市、SDGs未来都市の認定等を経て国（環境省）の脱炭素先行地域に指定された。

市では堺エネルギー地産地消プロジェクトを推進し、住居や公共施設への太陽光発電設備導入は市域面積あたり政令市第1位。中でも、まちびらきから50年以上が経過し、施設老朽化や人口減少・高齢化等課題が多い。泉北ニュータウン地区では、長期的な視点に立って府営住宅を再編し、集約余地を活用して次世代ZEH※が集まる日本初のゼロエネルギータウンを創出した。府と市と開発事業者の3者が一体となった取組で、魅力的な高性能住宅の供給で若年層誘引、健康増進、脱炭素意識強化の同時実現を狙ったモデル的な事業である。

※ZEH=ゼロエネルギーハウス

7月28日 石川県小松市

『重層的支援体制整備事業』

小松市では、重層的支援として、相談支援、参加支援、地域づくり支援（住民同士の顔の見える関係性の育成支援）の3つの取組を一体的に実施することで、包括的な支援体制の構築を進めている。必要な支援につなげる相談体制を健康福祉部の担当課で構成し、市役所内のワンフロアにそろっていることで迅速かつ柔軟な対応を行っていることが特徴。

市及び相談支援事業所、ふれあい支援センター等各分野の相談窓口においても、市民からの困りごとや悩みごと、福祉ニーズなどを丁寧に聞き、支援が必要な方に適切にサービス提供ができるよう努めている。

小松市になじみの深いスポーツであるポッチャを通しての憩いの場、交流の場づくりなど地域で特徴的な取組も行っている。



オンラインによる行政視察の様子

行政視察報告

◆ 経済建設委員会 ◆

7月27日 青森県黒石市

『重要伝統的建造物群保存地区を生かしたまちづくり』

重要伝統的建造物群保存地区 中町「こみせ通り」視察した。重伝建地区は、積雪時の歩行通路となる貴重なひさし（青森県等では「こみせ」と言う。）が建物の表通りに設けられていた。

黒石市は、重伝建選定に向けて、昭和58年に、調査報告書を作成したが、保存修景費用等、制度が住民へ十分理解されていなかったため、この時には選定に至らなかった。



中町こみせ通り

その後、伝統的な景観を保存し、次世代に残そうという市民の意識が高まり、平成17年に選定を受け、観光振興に寄与している旨を伺った。また、課題として、空き家が増加し、建物の改修等で、重伝建地区の維持が課題との話もあり、当市においても、選定に向けて住民への丁寧な説明を続け、選定後の課題を今から考える必要があると感じた。

7月29日 岩手県遠野市

『遠野ローカルベンチャー事業』

遠野市では、㈱ネクストコモンズと委託契約を締結し、地方で起業を希望する都市部の人材を地域おこし協力隊（起業版）として確保し、育成する事業を実施している。

事業では、委託者が市民等と共同で、地域資源や文化を生かした様々なプロジェクトを考案し、人材を募集。中心市街地の空き店舗を活用した「コモンズカフェ」を拠点に、活動している。協力隊の定着率63.6%、新規創業数8件、空き家・空き店舗活用11件という成果を上げている。

説明を受け、協力隊制度や空き家等対策事業など、市全体で課題解決や地域活性化に寄与している事業と感じた。

当市では、「市賑わい創出拠点やまじゅう」が供用開始され、この取組が大いに参考になると感じた。

※その他、7月28日

岩手県柴波町 ㈱オガール

「公民連携によるオガールプロジェクト」を視察。

◆ 議会運営委員会 ◆

7月14日 ㈱会議録研究所（埼玉県北本市）

『最新技術による会議録作成』

視察では、①会議録ができるまで②オンライン形式で会議録作成現場を視察③デモンストレーションでAIを活用した議事録作成及び字幕付き議会ライブ中継の説明をいただいた。

働き方改革推進、AIを活用した長時間労働の是正などに加え、新型コロナウイルス感染症対策で急激に普及したウェブ会議での字幕表示やウェブ会議の議事録作成など、近年自治体での音声認識の需要は、ますます拡大している。

当市では、委員会などの議事録作成や市議会報の原稿作成において、時間的制約があり苦慮していることから、即効性としてAI議事録作成支援システムの活用について検討していく必要があると感じた。

7月15日 茨城県取手市

『デジタル技術を活用した議会改革(DX)の取組』

取手市議会は、早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革ランキング2年連続全国1位を獲得するなど、先駆的な取組で議会改革を進めてきた。

今般の新型コロナ感染拡大の中で、有事に加え平時でも円滑な議会運営を行うため、「オンライン委員会」を可能にした。また、視聴者が会議室のライブ映像を上下左右に動かすことで、その場に居るような臨場感を演出する「360度カメラでライブ配信」やライブ配信画面の下に「AI認識した字幕」を表示し、会議中のキーワードを可視化するなどの取組がある。

当市でもさまざまな技術（Zoom、AI音声認識、会議録覚化システム等）の活用によって、市民の議会参加等を促進することは重要であり、取組が必要であると感じた。



2021年取手市の議会改革の主な取組
(取手市議会だより243号より)

9 月定例会の議決結果

賛否が分かれた案件

議案等名	議決結果	会派名																		
		新風共創会	輝奏会		共産		無所属		自民・公明クラブ		貴和会		シブ							
		宮本泰也	荒井敏	西澤えみ子	中島義浩	浅井洋子	岡田宗之	竹内勉	久保田克彦	佐藤壽三郎	宮坂成一	塩崎貞夫	堀内章一	牧重信	荒井一彦	古家敏男	霜田剛	水越正和	酒井和裕	石合敬
議案第56号	2022年度一般会計補正予算第5号(13億2,568万8千円)	○	○	○	●	●	●	○	○	●	●	-	●	●	●	●	○	○	●	○
	岡信孝氏の絵画購入に関する減額修正案(Δ600万円)(賛成7:反対11)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○
	原案(賛成11:反対7)	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●

- ☆ ○は賛成 ●は反対
- ☆ 議長 塩崎貞夫 は可否同数以外は採決に加わらない
- ☆ 会派名の略称: 共産→日本共産党 シュブ→シュプリング

全会一致による可決案件

番号	件名	番号	件名
議案第51号	市道の廃止 市道1路線を廃止	認定第7号	2021年度下水道事業会計決算認定 収益的収支 歳入: 20億 172万円 歳出: 17億 2,707万円 資本的収支 歳入: 11億 4,782万円 歳出: 18億 9,862万円
議案第52号	市道の変更 市道3路線の区域等を変更	認定第8号	2021年度宅地造成事業会計決算認定 収益的収支 歳入: 897万円 歳出: 1,239万円 資本的収支 歳入: 0円 歳出: 0円
議案第53号	市職員の育児休業等に関する条例の一部改正 会計年度任用職員の育児休業について、子の出生後8週間以内の育児休業の取得要件を緩和する等	議案第57号	2022年度国民健康保険特別会計補正予算第1号 376万円 (システム改修、前年度決算確定により繰出金を増額)
議案第54号	市職員の退職手当に関する条例の一部改正 会計年度任用職員の退職手当の適用要件について、正規職員とみなす勤務日数の緩和措置を加える等	議案第58号	2022年度井上、幸高、九反田、中島財産区特別会計補正予算第1号 10万1千円 (前年度繰越金の確定による基金への積立)
議案第55号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正 市税を滞納している者については課税免除の対象としない規定を加える等	議案第59号	2022年度介護保険特別会計補正予算第1号 7,356万3千円 (システム改修、前年度決算確定による基金への積立金の増額、返還金、繰越金)
認定第1号	2021年度一般会計歳入歳出決算認定 歳入: 315億 7,893万円 歳出: 304億 6,463万円	議案第60号	2022年度後期高齢者医療特別会計補正予算第1号 227万2千円 (前年度決算により保険料等負担金を増額、繰出金)
認定第2号	2021年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入: 49億 3,736万円 歳出: 48億 6,733万円	議案第61号	2021年度(繰越) 防交交付金事業市道福島東畑線ほか2路線舗装工事請負契約の締結 金額: 2億 2,517万円 相手方: 市川建設株
認定第3号	2021年度井上、幸高、九反田、中島財産区特別会計歳入歳出決算認定 歳入: 841万円 歳出: 827万円	議案第62号	2022年度一般会計補正予算第6号 500万円 (峰の原高原スキー場駐車場前のトイレ整備に伴う補助金計上)
認定第4号	2021年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入: 45億 8,300万円 歳出: 44億 3,718万円	同意第2号	教育委員会委員の任命 二ノ宮 邦彦氏(再任)
認定第5号	2021年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入: 7億 2,165万円 歳出: 7億 1,930万円	諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること 塚田 厚子氏(再任) 黒岩 寿代氏(再任)
認定第6号	2021年度水道事業会計決算認定 収益的収支 歳入: 12億 7,601万円 歳出: 9億 9,911万円 資本的収支 歳入: 1億 2,457万円 歳出: 6億 2,624万円	意見書第4号	シルバー人材センターに対する支援を求める意見書

(件名は一部省略しています)

オンラインによる防災訓練

9月1日

「防災の日」に併せ須坂市議会防災委員会を招集し、Zoomを利用したオンラインでの防災訓練（情報伝達訓練）を行った。



市議会防災委員長が各委員からの報告を受ける

当市議会では、令和3年8月にタブレット端末を導入し、令和4年3月定例会からは本格的にペーパーレス化・議会運営の効率化等を図っている。

当日は、議長より全議員のタブレット端末へメールを送付し、委員会招集とオンラインで災害状況を報告するよう指示した。

各議員からは、氏名・居場所・人的被害・物的被害が報告された。



情報伝達訓練 (Zoom) の様子

教えて！ 議会のこと

Vol.6



須坂市花と緑のまちづくり事業
マスコットキャラクター
「かんなちゃん」

議会を傍聴
してみよう！

本会議は原則として公開されていて、だれでも傍聴できます。傍聴席は一般席72席、記者席3席があり、必要な場合にはヘッドホンも使えます。（現在は密集状態を避けるため、座席数を減らしています。）

手話や託児も行っていますので、事前に議会事務局まで連絡をお願いします。

～傍聴の流れ～



須坂市役所の
議会棟はこちらです

1



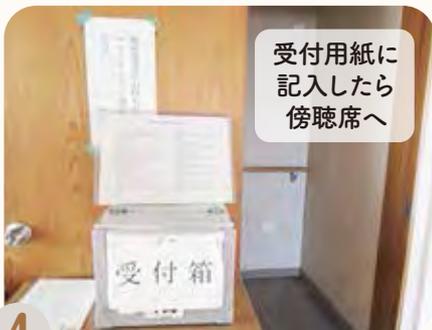
3階の議場まで
お上がりください

2



階段の途中
こんな景色も！

3



受付用紙に
記入したら
傍聴席へ

4



お好きな席に
お座りください

5



傍聴席から見た議場

6

傍聴に際して、ご不明な点、ご心配な点がありましたら、議会事務局にお問い合わせください。



傍聴の際は、マスク等感染対策をしてお越しください。



